

生産局長賞(学校給食・社員食堂部門)

応募者: 鶴岡市学校給食センター

メニュー: オール鶴岡産給食

(いも煮、イカリングフライ、庄内柿サラダほか)

提供先: 鶴岡地域内の小中学校 27校
(山形県鶴岡市)



オール鶴岡産給食

「オール鶴岡産給食」は、山の産物・海の産物の互いの良さを取り入れたメニュー。庄内地方の郷土料理の一つであり、子供たちが慣れ親しんでいる「いも煮」をメニュー化。郷土料理を食べることは、そのまま地産地消に繋がると実感でき、学習教材としても有効であるとの考え方から、地場産食材を使った郷土料理を提供している。

<取組内容>

1 農業団体からの要望に応じて「オール鶴岡産給食」が実現

- 市内の農業団体からの鶴岡産農産物デーの実施要望に応じて実現
- 通常から地場産の使用割合を高めており、米は鶴岡産を使用するほか、大豆及び大豆製品(味噌を含む)も鶴岡産を使用。野菜・果実の使用割合も3割を超える水準に増加

2 「オール鶴岡産給食」で食農教育及び学校給食に関する理解促進

- 食に関する指導資料として、オール鶴岡産給食の便りを作成し、生産者の声や農産物情報を提供するなど、食生活についての関心・意欲を向上
- オール鶴岡産給食を年2～3回実施。マスメディアに取り上げられ、家庭や地域において学校給食に関する理解を増進
- 子供たちと生産者との交流の場として試食会を開催。生産者の話を聞く場を提供

